Patent [19]

[11] Patent Number: 2001238940

[45] Date of Patent: Sep. 04, 2001



[54] TITANIUM OXIDE STERILIZING CLEANER

[21] Appl. No.: 2000095845 JP2000095845 JP

[22] Filed: Feb. 25, 2000

[51] Int. Cl.⁷ A61L00900; A61L00920; B01D05386

[57] ABSTRACT

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a sterilizing cleaner which more easily and cost effectively processes liquid titanium oxide, assures higher sterilizing power and is usable for a longer time in a of the titanium oxide.

SOLUTION: A nonwoven fabric 3 made of aluminum coated with extremely small particles of the titanium oxide within a movable casing 1 and UV lamps 3 are fastened by means of supporters 4 and illuminance is enhanced by a reflection plate 10 to maximize a photocatalyst effect. A suction port base 7 is provided with a fan 5 in order to enhance the flow effect of its gas so that the cleaned gas is obtained from a release outlet cap 6. Further, casters 8 are mounted at the bottom to make the cleaner easily movable.

* * * * *

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-238940 (P2001-238940A)

(51) Int.Cl. ⁷ A 6 1 L 9/00	識別記号	(43)公開日 F I	平成13年9月4日(2001.9.4)
9/20 B 0 1 D 53/86		A 6 1 L 9/00 9/20 B 0 1 D 53/36	デーマコート*(参考) C 4C080 4D048 J

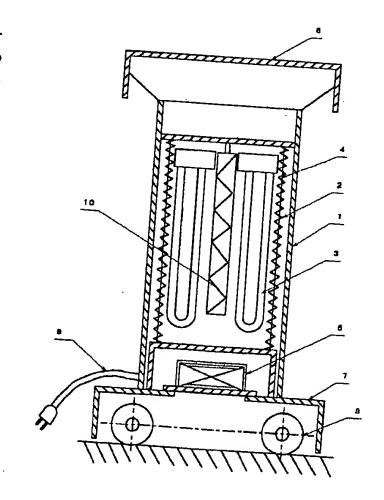
		Н
(21)出願番号	特願2000-95845(P2000-95845)	審査請求 未請求 請求項の数3 書面 (全 3 頁)
(20) (100-	平成12年2月25日(2000.2.25)	(71)出願人 393009002 出雲産業株式会社 大阪府大阪市天王寺区東上町4-18 (71)出願人 500149407 株式会社ダン
		東京都港区南青山 5 - 4 - 30 カサ・セレナ (72)発明者 錦織 孝 大阪府泉大津市助松団地 2 - 53 - 303 Fターム(参考) 4C080 AA07 BB02 BB05 CC01 HH09
		JJ06 KK08 LL02 MM02 NN01 4D048 AA22 AB03 BA07X BA41X BB08 CA07 CC40 CD05 EA01

(54) [発明の名称] 酸化チタン殺菌清浄器

(57)【要約】

【課題】 本発明は、酸化チタンの結晶の光触媒効果を 従来の技術と比較して、液体酸化チタンを容易に、かつ 経済的に加工して、高い殺菌力を確保するとともに、長 時間、広範囲において使用可能な殺菌清浄器を提供す

【解決手段】 移動可能な筺体1の内部に酸化チタンの 極少粒を塗布したアルミニウム製不織布2と紫外線ラン プ3をサポーター4で固着し、反射版10によって照度 を高めて、光触媒効果を最大限に計り、その気体の流通 効果を高めるためにファン5を吸入口台7に設けて、放 出口蓋6から浄化された気体が得られ、更に底部にキャ スター8を装着して、容易に移動ができるように構成し



【特許請求の範囲】

【請求項1】 筺体の内部に液体チタンを浸透させた多 孔質材料と該多孔質材料に対して効率良く、照光できる 紫外線灯とを装着し、該酸化チタンが紫外光線と反応し て、光触媒効果を得、内部の気体を殺菌・消臭・清浄化 し、該気体は、上昇しながら無菌・消臭・浄化して、外 部に放出される同時に外部から気体を吸入する手段を有 する殺菌清浄装置を構成したことを特徴とする酸化チタ ン殺菌清浄器。

【請求項2】 筐体の内部にファンを装着して、上記気 体の吸入・放出を強制的に行なう循環動作の手段を有す る気体循環装置を構成したことを特徴とする請求項1に 記載の酸化チタン殺菌清浄器。

【請求項3】 筐体の一部に移動手段を装着して、容易 に上記殺菌清浄器を移動できるように構成したことを特 徴とする請求項1ないし請求項2に記載の酸化チタン殺 菌清浄器。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、病院、工場内、各 種会場内及び家庭その他屋内で労働管理並びに日常生活 に供すべく、殺菌、悪臭成分の除去を実現する酸化チタ ン殺菌清浄器である。

[0002]

【従来の技術】かかる目的には、従来、悪臭を除去する ものに重点がおかれ、殺菌効果においても、長時間にわ たる効果が困難であった。 [0003]

【発明が解決しようとする課題】経済的に長時間にわた って、殺菌し、同時に悪臭を除去して、気体の清浄化を 行ない、移動手段を用いて、各所の環境の改善が期待さ れていた。

[0004]

【課題を解決するための手段】本発明は、気体の殺菌と 悪臭成分を除去して、清浄化する機能を経済的に長時間 にわたって、持続させるために、液体酸化チタンの結晶 を紫外光線によって光触媒効果を得ることを特徴とする 次のような手段を発明した。

【0005】液体酸化チタンから極小粒の酸化チタンの 結晶を得ることができた。

【0006】液体酸化チタンの結晶と紫外線とが効率良 く反応を起せるように、照光の面積と強度とを大きくし た。

【0007】気体の殺菌・消臭効果を大きくするため に、気体の流量が多くなるように計って筐体内部の殺菌 清浄装置を装着した。更にファンを用いて、気体の流通 を強制的に行ない、流量大きくした。

【0008】液体酸化チタンを用いて、多孔質材料に塗 布或いは、浸透させるために、経済的に長時間にわたっ て、殺菌清浄化機能を持続できる。

【0009】筺体に移動手段を設けて、広範囲にわたり 環境を改善できる。

[0010]

【発明の実施形態】図1は、本発明の好ましい実施形態 であり、筒形の筺体1の内部に液体酸化チタンを浸透、 結晶させたアルミニューム製の不織布2と、紫外光線を 照射する紫外線ランプ3をサポータ4で固着し、反射版 10にて照度を高めて、光触媒及び気体流通の効果を計 り、更に、筺体1の最下部に吸入口台7を設けて、ファ ン5を装着し、内部の気体流通量を増加することができ る。 筺体 1 の最上部に放出口蓋 6 を設けて、殺菌、脱臭 清浄化された気体を外部へ有効に放出する。

【0011】前記液体酸化チタンは、例えば、特許第2 875993号及び特許第29383765号で記載さ れているチタニア膜形成用液体およびチタニア膜および その製造方法並びにアナターゼ分散液およびその製造方 法によって製造されたものである。液体酸化チタンをア ルミニューム製不織布等に塗布、浸透させて、乾燥する ことによって、極少粒の酸化チタン結晶を塗布加工する ことができる。酸化チタンは、紫外光線のエネルギーを 利用し、光触媒の酸化力により気体中の酸素や水から活 性酸素と呼ばれる物質を生成する。この活性酸素は、強 い酸化分解能力により有機物を分解し、殺菌、脱臭、浄 化等の効果をもたらす。

【0012】又更に、筐体1の底部にキャスター8を装 着して、容易に本装置を移動できるようにし、広範囲に わたって、環境清浄他の効果を可能とした構造である。

【0013】上記実施形態に示した形状及び構造は、図 示に限定されるものではない。 [0014]

【発明の効果】本酸化チタン殺菌清浄器は、液体酸化チ タンの極少粒の結晶を多孔質材料に塗布、浸透させ、紫 外光線を照射して、その光触媒効果を高め、長時間にわ たって気体の殺菌、脱臭、浄化を経済的に可能にした。 更に、移動可能な装置として、広範囲にわたって、環境 改善ができるものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に基づく酸化チタン殺菌清浄器の形態の 概要を示す断面図である。

【符号の説明】

筐体 2 アルミニューム不織布 3 紫外線ランプ 4 サポーター ファン 6 放出口蓋 7 吸入口台 8 キャスター 9 電源コンセント 10 反射版

【図1】

